

複製人間の恋 (1953)

FOUR-SIDED TRIANGLE

メディア 映画

ジャンル サスペンス ロマンس

製作国 イギリス

色彩 B&W

時間 81分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

快活で勇ましいロビン、頭はいいが内向的なビル、そして2人のマドンナであるエレナ。ビルとロビンは共同で物体を複製するマシンの開発を行っていたが、そこへ夢破れ故郷へ戻ってきたエレナが現れる。3人の努力によって複製マシンは完成、そこでロビンとエレナの婚約も発表された。恋する相手を失い悲嘆に暮れるビルは、複製マシンを使ってもうひとりのエレナを造りだそうと考えるのだが……。原題の“四辺三角形”の意味がここで明らかになる。早い話、複製マシンを使って人妻のコピーを造り、自分のものにしようというダメ男の物語なのだが、一步間違えれば陰惨でジメジメしたものになりかねない内容を、T・フィッシャーは驚くほど軽いタッチで仕上げている。よって、ビルはマッド・サイエンティストにもならず、エレナはわりとあっさり実験に同意してしまう。複製エレナが自分の存在理由を見失って自殺を図ろうとする辺りが、一番面白くなりそうなところだが、映画はその辺も軽くないなして終わってしまう。ユニークな題材ではあるが、習作の感は否めない。

【クレジット】

監督	テレンス・フィッシャー	Terence Fisher
製作	マイケル・カレラス アレクサンダー・パール	Michael Carreras Alexander Paal
原作	ウィリアム・F・テンプル	
脚本	ポール・タボリ テレンス・フィッシャー	Paul Tabori Terence Fisher
撮影	レジナルド・ワイヤー	Reginald Wyer
音楽	マルコム・アーノルド	Malcolm Arnold
出演	バーバラ・ペイトン ジェームズ・ヘイター スティーヴン・マーレイ ジョン・ヴァン・アイゼン パーシー・マーモント	Barbara Payton James Hayter Stephen Murray John Van Eyssen Percy Marmont